



## 2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月7日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所  
コード番号 7266 URL <https://www.imasen.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 長谷川健一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 井上達嗣

TEL 0568-67-1211

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	69,700	4.9	463		431		1,658	
2024年3月期第3四半期	73,313	1.2	210		328	47.7	972	

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 366百万円 ( %) 2024年3月期第3四半期 1,022百万円 ( 55.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	75.71	
2024年3月期第3四半期	44.12	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	75,989	50,475	66.0	2,289.38
2024年3月期	81,181	51,269	62.6	2,322.92

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 50,160百万円 2024年3月期 50,854百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		6.00		6.00	12.00
2025年3月期		7.50			
2025年3月期(予想)				12.50	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,500	5.2	250		500	92.1	2,000		91.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	23,475,352 株	2024年3月期	23,475,352 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,565,463 株	2024年3月期	1,582,748 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	21,902,207 株	2024年3月期3Q	22,050,405 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復傾向にあるものの、エネルギー価格をはじめとする物価高騰や円安の影響が継続し、海外におきましては中東紛争やウクライナ紛争の長期化、中国経済の減速や米国新政権の政策等により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、原材料価格の高騰が継続していることに加え、中国市場における急速なEVシフトに伴う日系メーカーの販売不振等、依然として厳しい経営環境にあります。

このような中、当社におきましては「業績の回復と事業成長」を中期の会社目標として、その実現に向けて次の9つの重点施策に取り組んでおり、徐々にその効果が出つつあります。

- ①意思決定のスピードアップと権限移譲の促進
- ②営業機能の強化
- ③メガサプライヤーを超える競争力の強化
- ④北米・中国再編による収益強化
- ⑤調達構造の再構築による材料費率の改善
- ⑥稼ぐ力の再構築
- ⑦ROEと資本コストを意識した資本政策
- ⑧グループシナジーによる将来製品開発
- ⑨ESG経営の推進

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は為替換算効果があったものの、特に中国での日本車販売不振による生産減少の影響が大きく69,700百万円（前年同期比4.9%減）となりました。利益面では中国等の減収影響等により営業損失は463百万円（前年同期は210百万円の損失）、為替差益の減少により経常損失は431百万円

（前年同期は328百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は中国等における特別退職金531百万円を計上したものの投資有価証券売却益3,598百万円を計上したことなどにより1,658百万円（前年同期は972百万円の損失）となりました。

なお、第3四半期までは営業利益が損失計上となりましたが、9つの重点施策を推進しており、通期においては、業績予想を修正しております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (a) 日本

単体での生産減少により、売上高は28,420百万円（前年同期比6.2%減）となりました。利益面では原価改善活動の効果はあったものの新機種向けの開発費増加、管理体制強化による労務費・経費増加により、営業損失は832百万円（前年同期は399百万円の損失）となりました。

#### (b) 北米

円安に伴う為替影響により、売上高は23,286百万円（前年同期比9.7%増）となりました。利益面では機種構成の良化による増益に加え、自動化投資や北米拠点の集約による原価改善効果がみられ営業利益は288百万円（前年同期は1,148百万円の損失）となりました。

#### (c) アジア

中国における日本車販売不振による生産減少により、売上高は17,993百万円（前年同期比17.4%減）となりました。利益面では減収影響が大きく営業損失は27百万円（前年同期は1,058百万円の利益）となったものの、縮小した中国市場に合わせた体制整備として、希望退職の実施等の体質強化策を推進することで収益確保できるよう努めております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当第3四半期末における総資産は、75,989百万円（前期末比5,192百万円の減少）となりました。流動資産は、現金及び預金の増加（2,885百万円）、受取手形及び売掛金の減少（2,860百万円）、棚卸資産の増加（675百万円）などにより、51,245百万円（前期末比775百万円の増加）、固定資産は、投資その他の資産の減少（5,280百万円）などにより、24,743百万円（前期末比5,967百万円の減少）となりました。

(ロ) 負債

当第3四半期末における負債は、25,513百万円（前期末比4,398百万円の減少）となりました。流動負債は、電子記録債務の増加（323百万円）や短期借入金の減少（2,845百万円）、支払手形及び買掛金の減少（758百万円）などにより20,689百万円（前期末比2,949百万円の減少）、固定負債は4,823百万円（前期末比1,449百万円の減少）となりました。

(ハ) 純資産

当第3四半期末における純資産は、50,475百万円（前期末比794百万円の減少）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、1,918百万円（前年同期比366.0%増）、投資活動の結果増加した資金は、4,906百万円（前年同期は863百万円の減少）、財務活動の結果減少した資金は、4,288百万円（前年同期比28.0%増）となりました。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は14,325百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,918百万円の増加となりました。これは主として、売上債権の減少額が3,469百万円でありましたが、仕入債務の減少額が692百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,906百万円の増加となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が1,623百万円であったものの、投資有価証券の売却による収入が5,309百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,288百万円の減少となりました。これは主として、短期借入金の純減額による支出が1,462百万円、長期借入金の返済による支出が2,110百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日の予想値を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,287	15,172
受取手形及び売掛金	17,091	14,230
電子記録債権	5,958	5,734
棚卸資産	13,058	13,733
その他	2,318	2,595
貸倒引当金	△243	△221
流動資産合計	50,470	51,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,627	6,453
機械装置及び運搬具(純額)	5,340	5,311
その他(純額)	8,795	8,170
有形固定資産合計	20,763	19,935
無形固定資産		
その他	943	1,084
無形固定資産合計	943	1,084
投資その他の資産		
投資有価証券	7,254	1,882
その他	1,777	1,869
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	9,003	3,723
固定資産合計	30,710	24,743
資産合計	81,181	75,989
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,007	8,249
電子記録債務	5,155	5,478
短期借入金	3,881	1,036
未払法人税等	295	304
賞与引当金	808	348
製品保証引当金	78	71
その他	4,411	5,200
流動負債合計	23,638	20,689
固定負債		
長期借入金	1,050	646
退職給付に係る負債	1,454	1,487
その他	3,767	2,689
固定負債合計	6,272	4,823
負債合計	29,911	25,513

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,289	7,289
資本剰余金	7,041	7,041
利益剰余金	27,647	29,008
自己株式	△1,135	△1,123
株主資本合計	40,843	42,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,437	879
為替換算調整勘定	5,977	6,562
退職給付に係る調整累計額	596	501
その他の包括利益累計額合計	10,011	7,943
非支配株主持分	415	315
純資産合計	51,269	50,475
負債純資産合計	81,181	75,989

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	73,313	69,700
売上原価	67,958	64,804
売上総利益	5,355	4,895
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,327	1,172
給料手当及び賞与	1,790	1,820
賞与引当金繰入額	42	46
退職給付費用	63	37
減価償却費	104	93
その他	2,237	2,188
販売費及び一般管理費合計	5,565	5,359
営業損失(△)	△210	△463
営業外収益		
受取利息	102	96
受取配当金	222	173
為替差益	499	—
その他	149	121
営業外収益合計	973	391
営業外費用		
支払利息	300	174
支払補償費	89	12
為替差損	—	115
その他	44	57
営業外費用合計	434	359
経常利益又は経常損失(△)	328	△431
特別利益		
固定資産売却益	148	299
投資有価証券売却益	268	3,598
特別利益合計	416	3,897
特別損失		
固定資産処分損	16	174
投資有価証券売却損	2	—
減損損失	32	—
特別退職金	966	531
特別損失合計	1,018	706
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△273	2,760
法人税、住民税及び事業税	599	594
法人税等調整額	52	462
法人税等合計	651	1,056
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△925	1,703
非支配株主に帰属する四半期純利益	47	44
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△972	1,658



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△925	1,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	534	△2,558
為替換算調整勘定	1,432	584
退職給付に係る調整額	△19	△94
その他の包括利益合計	1,947	△2,069
四半期包括利益	1,022	△366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	945	△409
非支配株主に係る四半期包括利益	76	43

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△273	2,760
減価償却費	2,225	2,199
賞与引当金の増減額(△は減少)	△491	△459
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△321	△9
受取利息及び受取配当金	△324	△269
支払利息	300	174
特別退職金	966	531
投資有価証券売却損益(△は益)	△265	△3,598
固定資産処分損益(△は益)	△131	△124
売上債権の増減額(△は増加)	△1,061	3,469
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,623	△554
仕入債務の増減額(△は減少)	△343	△692
その他	135	△520
小計	2,036	2,906
利息及び配当金の受取額	324	254
利息の支払額	△296	△180
特別退職金の支払額	△952	△472
法人税等の支払額	△699	△588
営業活動によるキャッシュ・フロー	411	1,918
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	331	276
有形固定資産の取得による支出	△1,445	△1,623
有形固定資産の売却による収入	236	1,229
投資有価証券の取得による支出	△80	△11
投資有価証券の売却による収入	424	5,309
その他	△330	△274
投資活動によるキャッシュ・フロー	△863	4,906
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,306	△1,462
長期借入れによる収入	200	200
長期借入金の返済による支出	△1,171	△2,110
リース債務の返済による支出	△333	△476
自己株式の取得による支出	△389	—
配当金の支払額	△299	△295
その他	△49	△143
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,349	△4,288
現金及び現金同等物に係る換算差額	721	612
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,079	3,150
現金及び現金同等物の期首残高	15,885	11,175
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,805	14,325

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	30,310	21,225	21,777	73,313	—	73,313
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	8,765	29	5,090	13,885	△13,885	—
計	39,076	21,255	26,867	87,198	△13,885	73,313
セグメント利益又は損失(△)	△399	△1,148	1,058	△489	279	△210

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	28,420	23,286	17,993	69,700	—	69,700
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9,097	3	4,763	13,864	△13,864	—
計	37,517	23,290	22,757	83,565	△13,864	69,700
セグメント利益又は損失(△)	△832	288	△27	△571	107	△463

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。